

2023 ILCA 6 /7(Laser) All Japan Championships

鳥取県境港市 境港公共マリーナ

2023年11月23日(木)～11月26日(日)

- 主催：一般社団法人 日本レーザークラス協会
公認：公益財団法人 日本セーリング連盟（承認番号：2023-41）
後援：鳥取県、境港市、鳥取県スポーツ協会、境港市スポーツ協会、鳥取県教育委員会、境港市教育委員会、とっとりコンベンションビューロー
協力：鳥取県セーリング連盟
協賛：パフォーマンスセイルクラフトジャパン、ルースタージャパン 他
競技種目：ILCA 6（レーザーラジアルクラス）、ILCA 7（レーザースタンダードクラス）

NOTICE OF RACE

1. 適用規則

- 1.1. 本大会は2021～2024年国際セーリング規則（以下、RRS）、レーザークラスルール、SAILING INSTRUCTIONS、本 NOTICE OF RACE により行う。
- 1.2. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.2.1. **[DP]**は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
 - 1.2.2. **[NP]**は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。
 - 1.2.3. レーザークラスルール7 (a) を以下のように変更する。
「レース中は登録された1名のみ乗艇できる。」
 - 1.2.4. ペナルティー方式はRRS付則P及びTを適用する。

2. 広告

競技者広告は、クラスルールに定められたとおりとする。

3. 参加資格

- 3.1. 以下の点を満たしていること。
 - 3.1.1 日本セーリング連盟（JSAF）2023年度メンバーであること。
 - 3.1.2 日本レーザークラス協会の2023年度メンバーであること。
 - 3.1.3 日本レーザークラス協会内規「[2023年度全日本選手権出場資格取得方法](#)」により参加資格を得たものであること。
- 3.2. 日本セーリング連盟（JSAF）及びレーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。
当日、当会員証を提示できず2023年度、日本セーリング連盟（JSAF）及び日本レーザークラス協会会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

4. 参加申込

- 4.1. 参加申込は10月16日（月）より <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、参加料の入金を確認できたことにより、申込を完了する。
- 4.2. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。
- 4.3. 振込先： 横浜銀行 長後支店 普通 6 1 1 1 5 6 0 *振込口座に間違いがないか要確認
シャ)ニホンレーザークラスキョウカイ
- 4.4. 複数名分の送金を行う場合は、その内訳をNOR22問合せ先までメールにて報告すること。
- 4.5. 参加申込締切日は11月7日（火）とし、レイトエントリーは行わない。

- 4.6. 参加申込締め切り後の参加料送金遅延者は1,000円の遅延金を参加料と合わせて支払うことで申込が完了する。
- 4.7. 参加申込締切日11月7日(火)までの不参加申出については、返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。11月8日以降は参加料の返却はせず得点記録DNCとして記録する。

5. 参加料

- 5.1. 18,000円 (レセプション参加料含む)
- 5.2. レセプションのみの参加料(大会受付時払い)2,500円/一人
*選手付き添いの方等のレセプションのみの参加の方はエントリー時に申告し、大会受付時にお支払ください。

6. 日程

大会日程

	Date	Event	Time
Day0	11月23日 (木)	大会受付 計測 *計測フォーム提出及びセール計測	13:00-16:30 13:15-16:45
Day1	11月24日 (金)	大会受付・計測 *計測フォーム提出及びセール計測 開会式・ブリーフィング 第1レース予告信号 引き続きレースを行う。 デ・ブリーフィング レセプション	08:00-9:45 10:00 11:25 抗議締切後 18:30
Day2	11月25日 (土)	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。 デ・ブリーフィング	08:30 09:55 抗議締切後
Day3	11月26日 (日)	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。 閉会式	08:30 09:55 16:30

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。
最終日には、14時00分より後に予告信号を発しない。

7. レース方式及びレース数

- 7.1. 参加艇数に応じて「フリート分けによる予選/決勝シリーズ」を行う場合がある。
- 7.2. フリート分けが行われたクラスにおいては、予選5レース、決勝2レース、合計7レースを予定。
- 7.3. フリート分けが行われなかったクラスにおいては、合計7レースを予定。

8. 計測

- 8.1. 各艇はセルフ計測フォーム提出、およびセール計測を受け、計測を完了しなければならない。
- 8.2. 各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、大会受付時に記入済みの計測フォームを提出すること。*計測フォームは大会サイト <http://sail.jpn.com> からダウンロードすること。
- 8.3. セルフ計測のほか、新艇庫1階にてセール計測を行う。各自セール及びバテンを持参のこと。
11月23日 13:15~16:45
11月24日 8:30~9:45
- 8.4. 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
- 8.5. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径 6mm 以上、長さ 5m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1 箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

10. SAILING INSTRUCTIONS

SAILING INSTRUCTIONS は 11 月 9 日（木）までに大会サイト <http://sail.jpn.com> より入手できる。

11. 開催地

大会会場：境港公共マリーナ 鳥取県境港市新屋町 3 4 5 8 番地

レース・エリア：おおよそのレースエリアを添付図 1 に示す。

12. コース

トラペゾイドコース、トライアングル上下コース、または風上—風下コースを予定している。

13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には 2 レースを完了することが必要である。
- 13.2. (a) 4 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
(b) 4 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

14. 支援艇

- 14.1. 全ての支援艇は登録制とし、大会ホームページで参加申込締切日前までに登録を行わなければならない。
- 14.2. 登録料として 3,000 円を大会受付にて支払い、レース委員会指定の無線機の貸与を受けること（各日レース終了後必ず返却のこと）。
- 14.3. ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 14.4. 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から全ての艇がフィニッシュするかもしくはリタイヤするか、またはレース委員会が延期、もしくは中止の信号を発するまで艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。
- 14.5. 全ての支援艇は、レース委員会から要請された場合、レスキュー活動を行うものとする。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入が認められる。
- 14.6. 大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受信していなければならない。
- 14.7. 支援艇のドライバーはエンジンが動作している時はキル・コードを装着していなければならない。

15. ドーピングコントロール

- 15.1. 本大会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会となる場合がある。
- 15.2. 本大会参加者は、エントリーした時点で日本ドーピング防止規定に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- 15.3. 未成年で、承諾書を JSAF へ未提出の選手は、下記リンクよりアンチ・ドーピング「未成年競技者親権者承諾書」を記入の上、受付時に提出すること。
参照リンク：[オリンピック強化委員会 \(jsaf-osc.jp\)](http://jsaf-osc.jp)

16. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- 16.1. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 16.2. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

17. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

18. クオリファイ

日本レーザークラス協会「2024 年度世界選手権等選考方針」による。詳細は[強化委員会 HP を参照](#)のこと。

19. リスクステートメント

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20. 大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

21. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

22. 保険

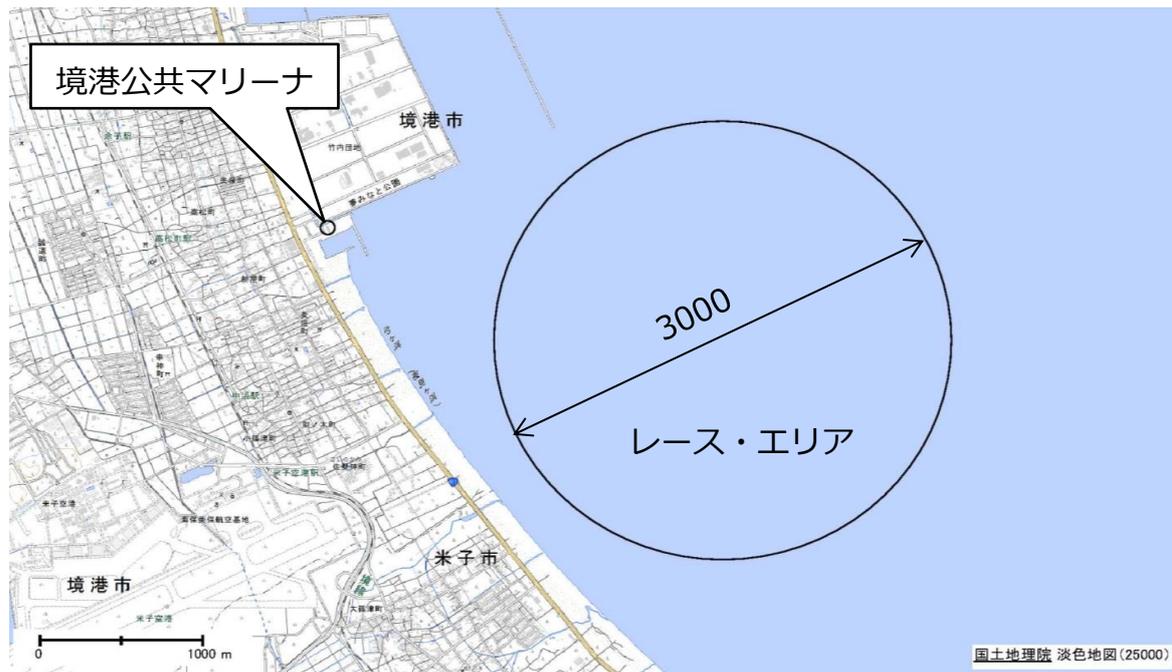
競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

23. 問い合わせ先

(一社) 日本レーザークラス協会

事務局 奥津 ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

添付図 1 レース海面図



その他の情報

1. チャーター艇 チャーターを希望するものは、大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にて 10月15日（日）までに申し込みを行い、大会受付時にチャーター料を支払うこと。
詳細は大会ホームページのチャーターページを参照のこと。
なお希望者多数の場合、大会実行委員会により抽選及び配艇を行う。
*チャーター艇抽選日： 10月16日（月）
*抽選結果発表：大会ホームページ <http://sail.jpn.com>
2. 大会本部 大会本部は、境港公共マリーナ新艇庫に設置される。
3. ハーバー施設使用料 ILCA 艇および支援艇の施設使用料は受付時にて各自支払いを行って下さい。
ILCA 艇 1,500 円/1 艇/大会期間中（艇置料、水道料、シャワー料込み）
※チャーター艇の方は、チャーター費に施設使用料含みます。
支援艇 500 円/1 日

以上